

研究成果報告書 執筆様式（様式 5）

（1）用紙サイズ

- A 4 判縦で横書き

（2）文字数および行数

- 40 字で 43 行

（3）余白

- 上 25mm、下 25mm、左 25mm、右 25mm

（4）ヘッダー表記

- （3）の余白上に、助成事業名称を明記する。
『令和〇〇年度 公益財団法人琵琶湖・淀川水質保全機構 水質保全研究助成』

（5）フォントおよびポイント

- 本 文 : MS明朝、11 ポイント
- 表 題 : MSゴシック、18 ポイント
- 見 出 : MSゴシック、11 ポイント
- 図・表・写真の番号 : MSゴシック、11 ポイント
(ただし本文中の図・表・写真の番号はMS明朝とする)

（6）図・表・写真

- 番 号 : 図・表・写真ごとに、本文に出てくる順に一連番号を付ける。
例えば、「図 1」、「表 1」
- キャプション : 番号の右に図・表・写真の内容を簡潔に表現した図名・表名・写真名を必ず付ける。
- 単 位 : 図・表の数値には単位を明記する。

研究助成テーマ；例えば、〇〇〇の水質保全

〇〇大学 琵琶 花子

1. はじめに ……MSゴシック、数字は全角

[illegible]

2. 方法

[illegible]

3. 結果

3.1 例えば、琵琶湖の水質 ……MSゴシック、数字は半角

3.1.1 ○○○○○○

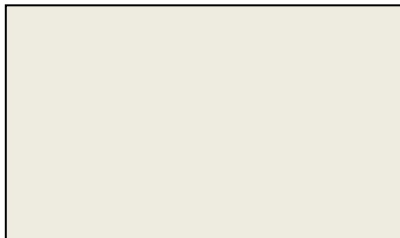
[illegible]

図 1 × × × ……MSゴシック、数字は半角

表 1 × × × ……MSゴシック、数字は半角

[illegible]